

参考教材 / 問題 1 / Lv.1

メンデルの法則マスター

基本：遺伝子の組み合わせ

エンドウの種子の丸形を表す遺伝子をA、しわ形を表す遺伝子をaとする。Aはaに対して顕性である。

丸形の純系AAと、しわ形の純系aaをかけ合わせた。

(1) 子の遺伝子の組み合わせを答えよう。

(2) 子の種子の形を答えよう。

画面確認用の参考問題です。販売用教材ではありません。

参考教材 / 問題 2 / Lv.1

メンデルの法則マスター

基本の類題：配偶子を考える

遺伝子の組み合わせがAaの個体からできる配偶子について考える。

(1) 配偶子をもつ遺伝子の種類を答えよう。

(2) それらはどのような割合でできるか。

Aは丸形を表し、aに対して顕性である。

画面確認用の参考問題です。販売用教材ではありません。

参考教材 / 問題 3 / Lv.2

メンデルの法則マスター

応用 : Aaどうしをかけ合わせる

遺伝子の組み合わせがAaの個体どうしをかけ合わせた。

(1) 下の表を埋め、子の遺伝子の組み合わせを求めよう。

(2) 丸形としわ形の種子ができる理論上の割合を答えよう。

Aは丸形を表し、aに対して顕性である。

	A	a
A		
a		

画面確認用の参考問題です。販売用教材ではありません。

参考教材 / 問題 4 / Lv.2

メンデルの法則マスター

応用の類題 : Aaとaaをかけ合わせる

丸形のAaと、しわ形のaaをかけ合わせた。

- (1) 子の遺伝子の組み合わせを求めよう。
- (2) 丸形としわ形ができる理論上の割合を答えよう。
- (3) 子が120個得られたとすると、それぞれ何個程度と予想できるか。

画面確認用の参考問題です。販売用教材ではありません。

参考教材 / 問題 5 / Lv.3

メンデルの法則マスター

入試：丸形の子だけを選んだら

Aaどうしをかけ合わせたところ、多数の子が得られた。

- (1) 子の遺伝子の組み合わせAA・ Aa・ aaの理論上の比を答えよう。
- (2) 丸形の子だけを選ぶと、AAとAaの理論上の比はどうか。
- (3) 丸形であることだけから、AAかAaかを決められるか。理由も説明しよう。

Aは丸形を表し、aに対して顕性である。

画面確認用の参考問題です。販売用教材ではありません。
